

抗HIV薬配置医療機関連絡窓口一覧

(血液・体液曝露等発生後のHIV感染防止体制整備マニュアル)

京都府 健康福祉部 感染症予防・対策課

令和8年5月

目 次

ページ	医療機関の名称	所在地
1	京都大学医学部附属病院	京都市左京区
2	京都府立医科大学附属病院	京都市上京区
3	京都市立病院	京都市中京区
4	京都第一赤十字病院	京都市東山区
5	洛和会音羽病院	京都市山科区
6	医仁会武田総合病院	京都市伏見区
7	国立病院機構京都医療センター	京都市伏見区
8	京都済生会病院	長岡京市
9	京都きづ川病院	城陽市
10	京都田辺中央病院	京田辺市
11	京都山城総合医療センター	木津川市
12	京都中部総合医療センター	南丹市
13	市立福知山市民病院	福知山市
14	国立病院機構舞鶴医療センター	舞鶴市
15	綾部ルネス病院	綾部市
16	京都府立医科大学附属北部医療センター	与謝野町
17	丹後中央病院	京丹後市

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都大学医学部附属病院

所在地 京都市左京区聖護院川原町54 代表 075-751-3111

交通手段 市バス「熊野神社前」
京阪電車 神宮丸太町駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30 ~ 17:15)】

075-751-3093 (外来棟1階②番④番受付)

血液内科(血液担当医、積貞棟3階病棟)

【夜間(17:15 ~ 8:30)・土日祝日】

075-751-3093 (救急外来受付)

血液内科(血液内科当直医、積貞棟3階病棟)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】 外来診療棟2階、2G血液内科受付窓口

【夜間・休日】 外来診療棟1階、時間外受付窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】 血液内科(血液内科担当医)

【夜間・休日】 血液内科(血液内科当直医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都市立病院

所在地 京都市中京区壬生東高田町1-2

代表 075-311-5311

交通手段 市バス「市立病院前」「西大路五条」
阪急「西院」 南へ徒歩15分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30~17:15)】

075-311-5311 薬剤部(薬剤長)

【夜間(17:15~8:30)・土日祝日】

075-311-5311 薬剤部(日直又は当直者)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】本館1階 1番窓口

【夜間・休日】本館1階 11番救急薬局

※夜間・休日は、分与のみの対応となります。

3 診察・処方担当部署について

【平日】感染症科(担当医師)

【夜間・休日】対応できません。

※夜間・休日は、分与のみの対応となります。

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都第一赤十字病院

所在地 京都市東山区本町15-749 代表 075-561-1121

交通手段 市バス202、207、208系統
「東福寺」バス停で下車
JR奈良線、京阪電鉄
「東福寺」駅下車、徒歩約5分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30~17:00)】

075-561-1121(代) 薬剤部(担当者)

【夜間(17:00~8:30)・土日祝日】

075-533-1313 薬剤部(当直)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】AB棟地下1階、薬剤窓口

【夜間・休日】AB棟地下1階、薬剤窓口

3 診察・処方担当部署について

当院は診察は行えません。
薬の提供のみいたします。

4 診察後の連絡について

薬の提供を行った方には、後日フォローを行います。結果は、担当者にご連絡します。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

洛和会音羽病院

所在地 京都市山科区音羽珍事町2

代表 075-593-4111

交通手段 京阪電鉄 四宮駅より徒歩15分
JR/京阪/地下鉄山科駅より徒歩20分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30 ~ 17:15)】

075-593-6186 薬剤部(担当者)

【夜間(17:15 ~ 8:30)・休日】

075-593-6186 薬剤部(担当者)

※分与のみ対応可能

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】本館1階 総合受付

【夜間・休日】本館1階 総合受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】感染症科(担当医)

【夜間・休日】診察・処方の不可(分与のみ対応可能)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではないが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

医仁会武田総合病院

所在地 伏見区石田森南町28-1 代表 075-572-6331

交通手段 地下鉄東西線 石田駅 徒歩2分
京阪バス 武田総合病院前 下車すぐ
JR奈良線 六地蔵駅 徒歩12分
京阪線 六地蔵駅 徒歩15分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】

075-572-6331

【夜間・休日(24時間対応)】

075-572-6331

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】血液内科(担当医)または薬局

【夜間・休日】血液内科(担当医)または薬局

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではないが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都済生会病院

所在地 長岡京市下海印寺下内田101

代表 075-955-0111

交通手段 阪急西山天王山駅から徒歩5分
JR長岡京駅からバスで10分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(9 : 00 ~ 17 : 30)】

075-955-0111(代) 感染制御部(担当)

【夜間(17 : 30 ~ 9 : 00)・土日祝日】

075-955-0111(代) 救急受付

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】総合受付

【夜間・休日】救急受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】感染制御部(担当医)

【夜間・休日】内科(担当医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都きづ川病院

所在地 城陽市平川西六反26-1 **代表** 中野 博美 **交通手段** 近鉄京都線「久津川駅」下車 徒歩 西へ約20分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(9:00 ~ 17:00)】

0774-54-1111(代表) 医事課(事務長)

【夜間・土日祝日】

未対応

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【 平 日 】 1階 受付窓口

【夜間・休日】 未対応

3 診察・処方担当部署について

【 平 日 】 担当医(消化器内科、小児科、脳神経内科)

【夜間・休日】 未対応

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都田辺中央病院

所在地 京田辺市田辺中央6丁目1-6

代表 0774-63-1111

交通手段

近鉄京都線 新田辺駅徒歩2分

JR学研都市線 京田辺駅徒歩5分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先

【平日(8:30 ~ 17:00)】

0774-63-1111 (担当者:臨床薬剤部長、企画部長)

【夜間(17:00 ~ 8:30)・休日(24時間対応)】

0774-63-1111 (担当者:医事課 休日・時間外担当者)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】1階 総合受付

【夜間・休日】1階 時間外窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】内科・小児科担当医

【夜間・休日】内科・小児科担当医

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。



※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は
労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都山城総合医療センター

所在地 木津川市木津駅前1丁目27番地

代表 0774-72-0235

交通手段 奈良交通バス JR木津駅前下車
JR奈良・学研都市・関西本線木津駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先

【平日(8:30~17:15)】

0774-72-0235(代) 担当:感染防止対策室
(薬剤分与のみの時は、薬剤部(担当))

【夜間(17:15~8:30)・土日祝日】

0774-72-0235(代) 担当:救急受付窓口(夜間・休日事務担当者)
(薬剤分与のみの時は、薬剤部(夜間・休日担当薬剤師))

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】初診受付、1番窓口

【夜間・休日】救急受付窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】(火・金)内科(担当医)、(月)ICT(担当医)

【夜間・休日】救急室(夜間・休日担当医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都中部総合医療センター

所在地 : 京都府南丹市八木町八木上野25 代表 : 0771-42-2510

交通手段 : JR嵯峨野線「八木駅」より徒歩5分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先

【平日(8:30~17:15)】

0771-42-2510(代) 感染管理認定看護師

【夜間(17:15~8:30)・土日祝日】

0771-42-2510(代)

病院日当直が担当者に取り次ぎいたしますので、
「HIV針刺し事故です」とお伝えください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】本館診療棟 総合受付

【夜間・休日】本館診療棟 救急受付

3 診察・処方を担当部署について

【平日】肝臓内科 部長

【夜間・休日】内科当直医

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

市立福知山市民病院

所在地 福知山市厚中町231 代表 0773-22-2101

交通手段 JR福知山駅
京都丹後鉄道 福知山市民病院口駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30~17:15)】

0773-22-2101 電話交換
※救急外来を呼び出してください。

【夜間(17:15~8:30)・土日祝日】

0773-22-2101 事務当直
※救急外来を呼び出してください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】救命救急センター受付

【夜間・休日】救命救急センター受付

3 診察・処方を担当部署について

【平日】医師(ICT) 薬剤部 (院内処方)

【夜間・休日】医師(ICT) 薬剤部 (院内処方)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター

所在地 舞鶴市字行永2410番地

代表 0773-62-2680

交通手段

JR東舞鶴駅

京都交通バス舞鶴医療センター前

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30~17:15)】

0773-62-2680 医事部門(内線338)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】外来診療棟1階 初再診受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】内科

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場

合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

綾部ルネス病院

所在地 京都府綾部市大島町二反田7-16

代表 0773-42-8601

交通手段

JR綾部駅

市バス「鳥ヶ坪交差点」

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

【平日】 8:30 ~ 17:00

0773-42-8601 [代表]

(担当:薬剤科長)

【夜間・休日】 未対応

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】 総合受付

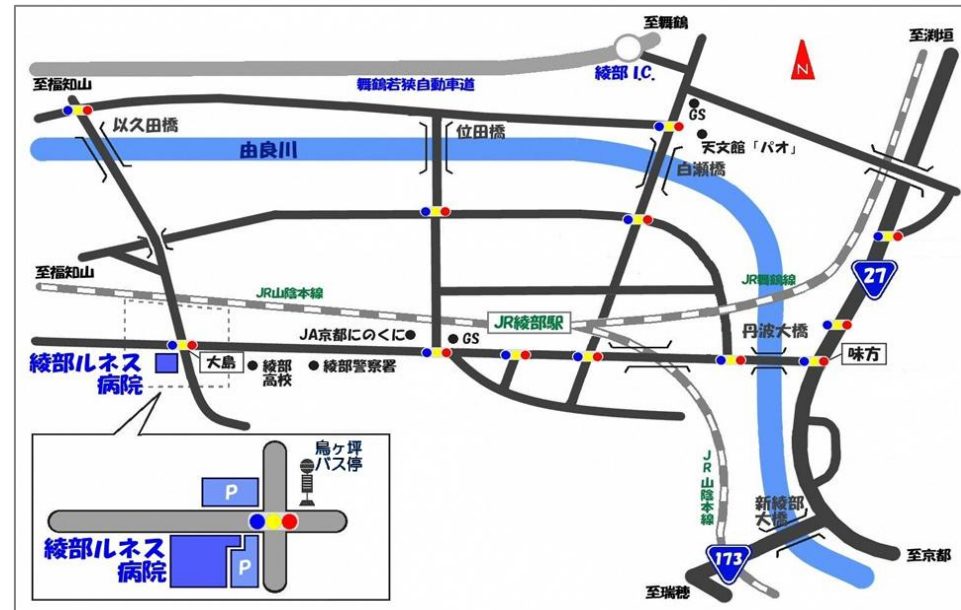
【夜間・休日】 未対応

3 診察・処方の担当部署について

【平日】 当面、当院では診察は行えません。

薬の提供のみいたします。

【夜間・休日】 未対応



※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではないが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都府立医科大学附属北部医療センター

所在地 与謝郡与謝野町男山481

代表 0772-46-3371

交通手段 丹海バス「与謝の海病院」下車

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日(8:30~17:15)】

0772-46-3371(代) 北部医療サービス課 (北部医療サービス課長)

【夜間(17:15~翌8:30)・土日祝日】

0772-46-3371(代) 救急室 (当直医)

※事務当直室に繋がりますので、「救急室の当直医を呼び出してください。」と伝えてください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【 平 日 】 外来受付

【夜間・休日】 救急・夜間受付

3 診察・処方を担当部署について

【 平 日 】 救急室 (担当医師)

【夜間・休日】 救急室 (担当医師)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

公益財団法人 丹後中央病院

所在地 京丹後市峰山町杉谷158-1

代表 0772-62-0791

交通手段

丹後海陸交通バス「丹後中央病院前」
京都丹後鉄道 峰山駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【 平 日 】

0772-62-7781

薬剤部（ 薬剤部長）

【 夜間・休日 】 対応不可

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【 平 日 】 A棟1階 正面窓口

3 診察・処方担当部署について

【 平 日 】 原則として感染対策担当医

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではないが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。（土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。）

